

第187回研究科委員会・第289回教員会議 議事要録

日時：令和元年7月10日(水) 13:30～16:10

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

会議に先立ち、創立70周年記念事業実行委員会からスライド資料を用いて創立70周年事業に係る説明があった。

会議の途中、教育推進機構高等教育企画室からスライド資料を用いてLポートフォリオについての説明があった。

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 研究科長

(1) 大学院担当教員資格審査について

回収資料に基づき特任准教授の業績等が説明された。その後、大学院担当教員資格審査が行われ、了承された。

2. 入学試験委員会

(1) 大学院(博士前期課程・修士課程)入学者選抜における「入学資格個別審査」に関する申し合わせの改正について

資料1に基づき、環境放射能学専攻設置に対応した改正箇所の説明が行われ、了承された。

3. 教務委員会

(1) 大学院博士前期課程授業科目の英語表記について

資料2に基づき、今年度から開設された理工学セミナーの英語表記名が提案され、了承された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 2019年度9月修了博士後期課程最終試験日程について

資料3に基づき、博士後期課程最終試験が8月19日(月)に決定された旨が報告された。

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 学生生活委員会

(1) 平成30年度「特に優れた業績による奨学金返還免除の認定結果」について

博士前期課程において申請のあった5名に対して、全学免除1名、半額免除4名が決定された。また博士後期課程において1名の申請があったが不採択となった。

2. 教務委員会

(1) 2019年度9月修了博士前期課程最終試験日程について

資料4に基づき、博士前期課程最終試験が8月19日(月)に決定された旨が報告された。

(2) 博士前期課程秋入学の履修順序について

口頭にて博士前期課程の授業(特論 および)の履修順序を変更する可否について、近日中に教員各位に問い合わせのメールを送る旨がアナウンスされた。

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) 特任教員Aの任用について

資料5に基づき令和2年度から2年間特任教授を任用したい旨の説明があり、了承された。

2. 基盤教育委員会

(1) 基盤教育の分担および担当者について

資料6に基づき来年度の分担コマ数および担当者についての説明があった。

数学分野で人間発達文化学類と重複する周期となってしまうことの是非について調整できないかとの意見があった。また学類基礎科目の分担も合わせて担当者については調整してほしいとの意見があり、令和3年度以降の分担について教務委員会として検討することとなった。今後の検討状況によって、来年度の担当者については変更の可能性もあるとした上で、提案内容が了承された。

3. 入学試験委員会

(1) 令和2年度(2020年度)編入学試験合否判定について

回収資料に基づき、受験者数3名のうち全3名を合格としたい旨の説明があり、了承された。

4. 教務委員会

(1) 2019年度非常勤講師計画について

資料7に基づき説明され、了承された。

(2) 新カリキュラムのコース及び研究室配属方法について

資料8に基づき、先日各教員にとったアンケート結果の説明と、これに基づいたコース及び研究室配属方法が提案され、研究室配属においてどのコースから受け入れるかは研究室ごとに決める旨が了承された。なお、担当コース外からの受け入れ方法等について今後更に検討を進め、11月に開催予定のコース配属説明会までに決定する必要があることを確認した。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 特任教員Bの業務内容について

資料9に基づき、8月着任予定の特任准教授の業務内容について説明があった。

2. 男女共同参画推進専門委員会

(1) 令和元年度後期研究支援員配置希望者の募集について

資料10に基づき、説明があった。

3. 入学試験委員会

(1) 令和2年度一般入試悪天候等による延期(再試験)スケジュール(案)

資料11に基づき、スケジュール案の説明があった。

4. 教務委員会

(1) 学類新カリ授業科目の英語表記について

口頭にて、今後分野長を通じて依頼を行う旨の説明があった。

(2) 新カリ学生の保護者への成績送付基準について

口頭にて、これまでの基準を踏襲し成績不振者の全保護者に対して送付する旨の説明があった。

(3) 新カリキュラム危険物取扱者試験甲種受験資格科目について

資料12に基づき、該当する科目が変更された旨の報告があった。

(4) 第5回全学教務協議会について

(審議事項)

- ・東京オリンピック・パラリンピックにたいする福島大学の対応について
資料13に基づき、ボランティア参加への対応について説明があった。

(報告事項)

- ・平成31年度シラバス点検結果について
資料14に基づき、全科目のシラバスが登録されている旨の報告があった。今後はシラバスの内容について検討する方向である旨の説明があった。
- ・その他
 - ・令和2年度学年暦について
口頭にて、検討中である旨の説明があった。
 - ・成績分布の公表等について
資料15に基づき、説明があった。

5. 基盤教育委員会

(1) 2019年度前期基盤教育科目の受講動向について

資料16に基づき、説明があった。前年度まで水曜2限であった基盤教育科目が移動したことにより、一部の科目に受講生が集中した。

6. 奨学寄附金等の受け入れについて

資料が投影され、奨学寄附金3件、共同研究3件、受託事業1件の受入が報告された。

7. その他

(1) 9月卒業学生の表彰について

資料17に基づき、表彰の推薦についてアナウンスがあった。

(2) 期日前投票について

口頭にて、附属図書館に期日前投票の会場が設置される旨の説明があった。

(3) 2019年度前期基盤教育科目履修者数一覧表について

資料18に基づき、説明があった。

教育研究評議会

第321回(7月2日開催)報告

[報告事項]

(1) 平成30年度 foR プロジェクト成果報告について

本学類教授による報告があった。

(2) 今後の自己点検・評価の進め方(その2)について

2年後の認証評価への対応としての進め方が説明された。

(3) 就業規則の一部改正について

過半数代表者の意見を踏まえて役員会で最終決定された。

(4) 平成30事業年度決算について

財務諸表を中心に事業報告、決算報告について説明された。

(5) 令和2年度概算要求について

第4期中期目標・中期計画期間を見据えて機能強化が必要な取組を中心に要求を行う旨が説明された。

(6) 平成30年度監事監査結果について

学長へ報告した内容が説明された。

(7) 平成30年度卒業生・修了生の就職状況等について

就職率が96.7%となり、全国平均と同様の高水準を維持している旨が説明された。

(8) ロシア農業放射線生態学研究所と環境放射能研究所との連携に関する協定の締結について

協定が締結された旨の報告があった。

(9) その他

研究倫理教育の実施について

平成 27 年受講者の有効期限がきれるため、受講対象者には連絡が入る旨のアナウンスがあった。

運営会議

第 125 回 (7 月 9 日開催) 報告

(1) その他

科研費セミナーの開催について

計 3 回のセミナー開催がある旨の説明があった。

令和元年 5 月・6 月の電気・ガス・水道の使用量等について

5 月に本学類研究実験棟で水道使用量が増加した原因が判明し解決したことで、6 月には使用量が減少したことが報告された。